

## 機関誌編集委員会

委員長：上田 和毅

担当理事：小林誠一郎

委員：朝村 真一、石田 有宏、市岡 滋、稲川 喜一、今井 啓介、  
上村 哲司、漆館 聡志、大城 貴史、大西 清、岡崎 睦、  
小川 令、柏 克彦、小室 裕造、島田 賢一、関堂 充、  
館 正弘、田中 克己、鳥山 和宏、中川 雅裕、永竿 智久、  
野平久仁彦、橋川 和信、林 明照、深水 秀一、古川 洋志、  
朴 修三、本田 隆司、村上 正洋、森本 尚樹、横尾 和久、  
吉村浩太郎、四ツ柳高敏、渡辺 克益

開催年月日：平成 26 年 4 月 11 日（金）

平成 26 年 10 月 10 日（金）

以下メール編集委員会

平成 26 年 9 月 5 日（金）、9 月 19 日（金）、9 月 30 日（火）、

平成 27 年 1 月 7 日（水）、2 月 3 日（火）、2 月 17 日（火）

活動の概要：1. 投稿論文進捗状況 平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日

①投稿数 83 篇(原著 18、短報 2、症例 61、総説 1、投書 1)

②掲載決定 39 篇(原著 9、短報 1、症例 29)

③進行中 19 篇(原著 4、症例 14、投書 1)

④待機中 2 篇(原著 1、症例 1)

⑤却下 13 篇(原著 2、短報 1、症例 10)

⑥取り下げ 10 篇(原著 2、症例 7 (うち原稿不備 4)、総説 1)

2. 多重投稿に関して

①多重投稿に関する規定第 6 案が平成 27 年 2 月 27 日の理事会で承認された。

②多重投稿の疑いがあるとして挙げられた論文を検討し、第 6 案に当てはめれば多重投稿の疑いがあることを報告した。

3. 平成 26 年度学術奨励賞候補論文として日形会誌 (Vol. 34 No. 1～12) から 2 篇、JPSHS (Vol. 48 No. 1～No. 6) から 2 篇、計 4 篇\*を学術委員会へ推薦した。

\*日形会誌から推薦のうち 1 篇は、第 1 報と第 2 報をあわせて 1 篇として報告した。

4. 全ページカラー化について

Vol. 35 No. 1 から全ページをコート紙に統一して、学会負担でのカラー印刷が施行された。

5. Medline への掲載申請について

平成 26 年 4 月上旬、9 月上旬に審査状況を問合せ、不採用の通知を受領した。9 月下旬に不採用理由を問合せ、平成 27 年 1 月下旬に回答があった。

6. 投稿・査読システム「誓約書」アップロード機能追加について  
「誓約書」ファイルアップロード機能追加のための予算が平成 27 年 2 月 27 日の理事会において承認された。